

## 旧制姫路高等学校物理実験機器の展示を姫路科学館で開催

国際文化科学研究科 教授  
塚 原

東 吾

姫路科学館でこの春開催される特別展に、神戸大学の前身校のひとつである旧制姫路高等学校で使用された物理実験機器が出品されます。

これらの「旧制姫路高等学校物理実験機器コレクション」は、現在、神戸大学の所有として大切に保管され、日本でも有数の歴史資料となっており、科学史的な資料としては旧制第三高等学校のものに匹敵する貴重なものです。

このたび姫路市に所在する科学館で展示されることになり、物理実験機器コレクションは 1964 年（昭和 39 年）の神戸大学姫路分校廃止以来 54 年ぶりの里帰りとなります。特別展では、旧制姫路高等学校の歴史的実験機器をとおして、明治、大正から現在に続く科学教育の礎となった科学実験の変遷と発展を振り返ります。

また、あわせて、旧制姫路高等学校と姫路ゆかりの科学者も紹介します。

### 【開催概要】

- ・ 姫路科学館特別展「科学実験の今むかし」  
～旧制姫路高等学校物理実験機器コレクションから～
- ・ 姫路科学館 1 階特別展示室  
(姫路市青山 1470-15 9 時 30 分～17 時・火曜休館)
- ・ 開催時期 平成 30 年（2018 年）4 月 28 日（土）～5 月 27 日（日）
- ・ 観覧料 一般：200 円 小・中・高校生：無料

\*このコレクションの「バーチャル 博物館」は、以下をご参照ください。

<http://www.kobe-u.ac.jp/virtual-museum/former-himeji-highschool/index.html>

### 【問合せ先】

塚原東吾（国際部科学研究科・教授）

078-803-7435

[togotsukahara@harbar.kobe-u.ac.jp](mailto:togotsukahara@harbar.kobe-u.ac.jp)

姫路科学館 開館 25 周年記念特別展

# 科学実験の今むかし

旧制姫路高等学校物理実験機器コレクションから

2018 年  
4 / 28 (土) - 5 / 27 (日)  
9:30-17:00  
(観覧券販売は 16:30 まで)  
火曜日休館



1923年(大正12年)、姫路市に旧制姫路高等学校が設立され、最先端の科学教育が行われました。当時の貴重な実験器具は新制神戸大学に継承・保管され、全国的にも貴重なコレクションとなっています。本特別展では、54年ぶりの里帰り展示として、科学教育の礎となった実験機器と関連資料を、これまでにない規模で公開し、現代の科学実験とのつながりを考えます。



イオンX線管



分光計



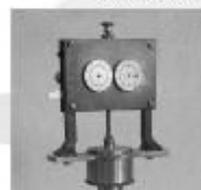
カルニユー社顕微鏡



メトロノーム



象限電位計



サイレン



旧制姫路高校試験問題



旧制姫路高校門標

## 旧制姫路高等学校 物理実験機器コレクション

橋本萬平と  
旧制姫路  
学校制度の変遷

学校の  
今むかし

旧制姫路高等学校

宮本正太郎と  
火星観測

今の実験器具

エントランス

科学玩具

レイアウトは変更されることがあります

出入口



宮本正太郎手描き火星機



宮本正太郎観測ノート

### 旧制姫路高等学校 物理実験機器コレクション

約300点からなる本コレクションは旧制姫路高校出身で同校教授、新制神戸大学教授であった橋本萬平らにより保管されてきた。その資料からは、当時の社会情勢を背景にした科学教育への期待が窺われる。(約66点を展示)

### 旧制姫路高等学校の歴史資料

旧制姫路高校は戦後、新制神戸大学姫路分校となり、現在はその跡地が兵庫県立大学環境人間キャンパスとなっている。神戸大学、兵庫県立大学等が保管する当時の教科書や試験問題、講義ノートなどから当時の学生生活の様子が窺われる。(約25点を展示)

### 宮本正太郎と火星観測資料

旧制姫路高校7回生の宮本正太郎は、京都大学教授(京大花山天文台長)となり、太陽コロナ、月・惑星科学分野で世界的な成果を上げ火星のクレーターに名前を残している。今年の火星大接近にあわせ、宮本の火星スケッチなど初公開資料で功績を辿る。(約30点を展示)

## 関連イベントのご案内

いずれも、当日会場にて受付(観覧券が必要です)

### ギャラリートーク

特別展の見どころを会場で案内します 平日: 15:20 ~ 土・日・祝: 10:20 ~、15:20 ~

### 科学実験実演

実験機器を動かして現象を紹介します 平日: 15:45 ~ 土・日・祝: 10:45 ~、15:45 ~

### 科学実験ものしり検定(ジュニア姫路検定) 5月12日(土)

小・中学生を対象に特別展の内容についてクイズで検定します  
※賞状・記念品あり

※木曜サイエンスサロン 第1回「科学の近代化と兵庫」講師: 塚原東吾(神戸大学大学院教授)  
本特別展の時代背景と資料解説を行います。上半期4回講座の受講申込が別途必要です



姫路科学館  
Himeji City Science Museum

671-2222 兵庫県姫路市青山1470-15  
☎ 079-267-3001(代表)

<https://www.city.himeji.lg.jp/atom/>